

Otamajakushi
(Hikigaeru)

630 奈良市高畑町 奈良教育大学自然教育演習室発行
TEL 0742-27-9207

水上池付近の鳥 (65)

4月15日 朝

ウワナベ池ではカイツブリ、アオサギ、カルガモ(3)、ヨシガモ(メス2)、キンクロハジロ(31)、バン、ツバメ、ヒヨドリ、モズ、ツグミ、ウグイス、エナガ、アオジ、オオジュリン、カワラヒワ、スズメ、ムクドリ、ハシブトガラスを見ました。



ユリカモメ



キジ

水上池の東側から、いつもコアジサシが止まっているところに白い鳥がいるのが見えました。コアジサシはそこからでは肉眼で見えないはずなので、ユリカモメかなと思って双眼鏡で見てみました。やはりユリカモメでした。なぜかこの時はコアジサシがいなかったもので、比べられなかったのですが、コアジサシよりだいぶ大きいようでした。ユリカモメは秋にはここにも時々来ていたのですが、冬の間はめったに来ませんでした。久しぶりです。この日来たユリカモメは若鳥でした。

チュウサギが、水上池の北の田んぼに戻ってきていました。キジのオスが鳴いているところを見ました。イカルの声も聞きました。この辺りにはイカルはあまり来ません。これで2回目か3回目ぐらいです。

カイツブリ、ゴイサギ(成4幼3)、ダイサギ(1)、チュウサギ(2)、アオサギ、カルガモ、コガモ、ハシビロガモ、キジ(オス1)、バン、オオバン、ケリ、タシギ、ユリカモメ(若1)、キジバト、カワセミ、コゲラ、ヒバリ、ツバメ、ヒヨドリ、モズ、ツグミ、ウグイス、セッカ、エナガ、シジュウカラ、メジロ、オオジュリン、カワラヒワ、イカル、スズメ、ムクドリ、ハシブトガラス。



4月15日 昼

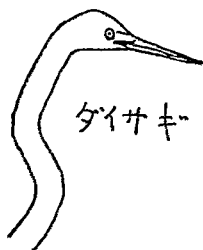
水上池にはまだユリカモメがいました。今度はコアジサシがいたので比べて見てみました。やはり大きさがだいぶ違いました。



ダイサギが最近ずっと1羽だけいますが、そのダイサギの口ぼしが少し黒くなってきました。ちょうど黄緑色ぐらいの段階です。小魚を3匹ぐらい続けて取って食べていました。チュウサギはいませんでした。



ダイサギ



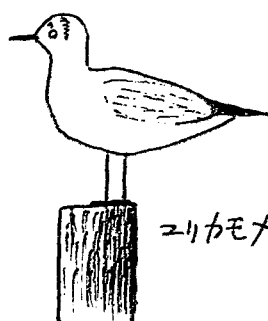
ダイサギ

カイツブリ、ゴイサギ(成1)、
ダイサギ(1)、アオサギ、カ
ルガモ、コガモ、オカヨシガモ
(オス1)、ヒドリガモ、ハシ
ビロガモ、バン、オオバン、ケ
リ、タシギ、ユリカモメ(若1)、
コアジサシ、キジバト、ヒバリ、
ツバメ、ヒヨドリ、ツグミ、エ

ナガ、カワラヒワ、スズメ、ムクドリ、ハシブトガラス。

ウワナベ池にはカイツブリ、カルガモ(1)、キンク
ロハジロ(25)、ツバメ、ツグミ、カワラヒワ、スズメ、ムクドリがいました。

(前田健)



ユリカモメ

白毫寺古池

私は今日もめげずに投網を打ちに白毫寺古池まで出かけました。昨日の失敗もなんのその、今日はさえまくり、まるで生き物のように飛んでいった投網にはしっかりと3匹のオオクチバスの幼魚が入っておりました。

また、ヒキガエルのオタマジャクシとアオダイショウを見かけました。このアオダイショウは近々私の手にかかり、そしてかばやきになることと思います。

(4月15日、上岡岳)

シギ・チドリ、コミミズク (20)

4月15日 夕

久しぶりに広大寺池に行ってみました。12日に竿入れだったらしいので、どうせカイツブリぐらいしかいないだろうとは思っていましたが、カイツブリさえ見ませんでした。風が強くて波があったからかもしれません。水がさらに増えて、釣人も何人かいました。

井戸野池へ行き、池を見てびっくりしました。水がたくさん入っていたのです。どうやら池の南側でやっていた工事が終わりかけてきたようです。



コガモ
少し大きい

長い羽 白っぽい
シマアジ

♀はよく見えなかった。

隅にコガモが何羽かいるだけか、あーあと思ってそのコガモの数を数えようとしたら、脇が白いカモが目につきました。よく見るとシマアジのオスでした。メスも1羽いました。夏羽を見るのは初めてでした。でも、この日は三脚を持ってるのが面倒で望遠鏡も持ってこなかったのが、じっくり見ることはできませんでした。やっぱり持ってこればよかったと後悔しました。反対側の岸近くにいたので、そっち側へ行ってみ

ると、泳いで池の真ん中にてってしまったので、結局よく見えませんでした。でも、オスもメスもコガモより少しだけ大きいことや、オスでは白い眉、赤茶色っぽい顔、背中の中の長めの羽などが見えました。メスはコガモより少し白っぽい感じでしたが、顔の様子は見えませんでした。シマアジは去年の秋には平城宮跡でも見ました。(前田健)